

4月9日 選択の日
3つの争点

違いハッキリ



くらし・平和壊す 大軍拡・大增税ストップ!! 岸田政権NOの思いは **日本共産党現職**へ

争点1 くらしを守り、ジェンダー平等を実現する力になるのは誰？

くらし 発言力いかして願い実現

コロナ対策 何度も県へ申し入れて
検査体制の強化、一時金・応援金支給へ

医療、介護、福祉団体のみなさんと現場の厳しい実態を届け、無料検査センターの設置を実現。また、病院・福祉施設、学校への検査キット配布、飲食店など事業者への一時金や病院・介護事業所、保育所などへの応援金の支給が実現。

だれもが自分らしく
パートナーシップ制度導入へ

2019年9月議会でパートナーシップ制度の導入を提案。県は今年10月から性的少数者のカップルを「結婚に相当する関係」と認めるパートナーシップ宣誓制度の導入を決めました。

県議会の態度 ○賛成 ×反対 △会派で態度わかれる

	共産	自民公明	民主	無会派
中小業者に負担を強いるインボイス制度中止の請願	○賛成	×反対	×反対	×反対
教員の多忙化解消へ小人数学級の維持を求める請願	○賛成	×反対	×反対	×反対
議員の期末手当(賞与)引き上げの議案	×反対	○賛成	○賛成	○賛成
島根原発2号機の再稼働に同意しないよう求める請願	○賛成	×反対	△態度わかれる	×反対

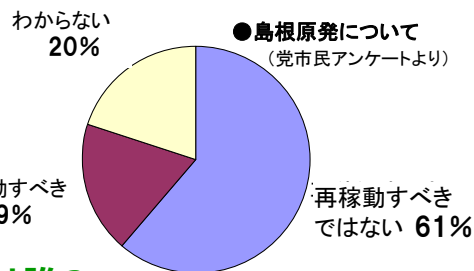
争点2 県民の願いにこたえるのは誰？

原発 島根原発2号機の再稼働ストップ

省エネ・再エネ推進で仕事と雇用ふやす

今の避難計画では、入院患者は山陽3県への転院を迫られ、転院先でベッドが不足すれば、四国・関西へ転院させられます。なぜ病気で苦しむ人が避難しなければならないのでしょうか。

原発マネー(利権)と無縁の日本共産党だから「原発ゼロ」を主張できます。



争点3 松江から岸田政権ノーを示すのは誰？

国政 国の間違った政治に立ち向かう

岸田政権の大軍拡には、美保基地や出雲駐屯地を含む、全国の自衛隊基地の「強硬化」も。日本の敵基地攻撃によって、自衛隊が攻撃されることを前提にした計画であり、生活の場に戦火が及ぶことが想定されています。

「大軍拡ノー」の願いは、「戦争反対」つらぬいて101年の日本共産党へ託してください。

自民党や地方政治と 統一協会との癒着一掃を

島根では、自民党県議5人が関連団体の一員だったことが判明するも、自民党県連は、県議らに接点や関係を断ったかどうかの意思確認をしないという始末。他にも、立憲民主党の県議がイベントに出席していました。

現知事に何でも賛成の議会で

発言力

論戦力NO.1

日本共産党現職はとりくみます



くらし一番、何よりいのちの政治に

5年間で43兆円の軍事費より **物価高騰対策**を

中小業者を支援して **最低賃金** 時給**1500円**

●増えた大企業の内部留保を賃上げに

インボイス中止 **消費税5%へ緊急減税**

●物価上昇に見合う年金の引き上げを



●国民健康保険料の引き下げ、介護保険の負担軽減

●水道料金の値上げストップ

●医療、介護、福祉などで働く人の労働条件改善

少人数学級推進と教員の多忙化解消

●米価下落対策、農林水産業の再生を

●生活に困っている人への支援

ジェンダー平等社会の実現を

**大激戦！
共産現職を
押し上げて下さい**

再稼働ストップへ必ず議会に

鹿島町・美容師 安達久美子さん

地震のたびに原発が心配。省エネ・再エネ推進こそ希望ある道です。

毎議会、原発ストップの論戦を行っているのは共産党現職だけ。何とでも押し上げてください。

医療現場の声を届ける「命綱」

松江生協病院 医師 眞木高之さん

物価高騰、新型コロナで医療現場は大変です。何より「命のため」に奮闘し、現場の声をもとに議会で鋭く追及してきた共産党現職は、「県民の命綱」です。

少人数学級縮小に唯一反対

元小学校教員 小坂芳子さん

議会で、教員を減らす少人数学級の縮小に反対をつらぬいたのは共産党現職だけ。教育予算の削減に賛成する人には、子どもたちの未来を任せることはできません。

消費税減税、インボイス中止を

松江民主商工会 会長 諸遊克巳さん

中小業者・農家を苦しめる「インボイス中止をを求める請願」の採択を主張したのは共産党現職だけでした。業者に光が当たる政治へ、共産党現職と力を合わせて実現したい。

住民合意のない大型事業は見直し・中止を

穴道断層（39ヶ所）近傍に計画

松江北道路建設

総事業費250億円

公共事業は「防災・減災事業」こそ

県内の災害危険箇所の整備率は19.1%、落石等通行危険箇所は7.5%と、災害に弱い県土です。

共産党現職だけが「住民合意のない大型開発ではなく、命と安全を守る防災・減災事業こそ最優先すべき」と求めています。

子育て支援 3つのゼロ

小中学生の
給食費**ゼロ**

0~2歳児も
保育料**ゼロ**

子ども医療費
18歳まで**ゼロ**

鳥根県は、子ども医療費助成の対象が小学6年生まで。

鳥取県
高校卒業まで**無料**